

知事コメント
(本県の推計人口について)

令和6年5月1日
富山県知事 新田 八朗

本日発表した富山県人口移動調査結果(月報)では、令和6年4月1日現在の本県の推計人口は999,476人となり、100万人を下回りました。

人口減少のトレンド自体は全国規模の課題であり、100万人を下回る日が来ることは予見されていたことですので、過度に悲観的になることなく、新しく前向きな取組みを起こすきっかけとしていくことが重要と考えています。その上で、平成27年度に策定した「富山県人口ビジョン」の想定より早く減少が進んでいること、また高齢層の割合が増加し、若年層の割合が減少し続けている人口構成の変化に対して、大きな問題意識を持っています。

県では、人口減少やそこから生ずる課題に真正面から取り組むため、4月22日に「富山県人口未来構想本部」を設置したところであり、人口減少に対する国の基本姿勢も確認しながら、本部で対策を検討するとともに、市町村とも連携しそれぞれの創意工夫を活かしながらワンチームとなって取り組んでいきたいと考えています。